

パソコン・いわくら教室新聞

2021.霜月

何か物事を調べたいとき、昔なら辞書、百科事典、物知りな人に聞く…今やネットで検索すればそれ以上の事柄を調べることができます。便利ですが、もつと有用に。

検索は的確に…それから

ネットで情報調べるときに
は「検索ボックス」や「アドレスバー」に知りたい事柄の「キーワード」を入力して検索しますが、そのキーワードで検索された結果が多すぎてどこを見ていいのか見当がつかなったりします。

例えば、りんごを購入したくて「りんご」とキーワードを入力し検索したとします。すると、りんごの品種について、りんごの写真、りんごのレシピ、りんごを食べた感想の記事、りんごの購入サイトなど様々なページが検索結果に現れます。検索されたページの数はなんと一億件以上。とても見れる数ではありません。

そこで少し工夫です。「りんご□通販」とキーワードを2つ入力してみます。(キーワードの間はワンスペース空けます)するとかなり絞り込まれ、検索される数は減ります。さらにもう一つ「りんご□通販□ふじ」と入力してみるともつと絞り込めます。

このように検索することがまずは基本になります。

あとは検索された結果、どのページを見るか、といふことがあります。青く少し大きく表示されているのはページのタイトルです。本でいうと表紙のタイトルです。その下に表示されるのは、そのページの簡単な説明。本でいうと帶封に書かれていた紹介文と言った感じでしょうか。それと重要なのがタイトルの上に表示されているhttpから始まっているそのページのアドレスです。大手や有名どころのアドレスにはその企業名などわかりやすい表記になっています。通販大手のアマゾンや楽天は「<https://www.amazon.co.jp/>」「<https://www.rakuten.co.jp/>」などアドレスを見るだけでわかりやすく登録されています。自治体の京都市は



画面イメージはGoogleのものですが、Yahooなどその他の検索ページでも同様です

もうひと工夫

検索結果から省きたいキーワードがある場合、それを除きたいという意味で「-(マインス)」をキーワードの前につけます。りんごの情報を探したいけれどレシピの情報はいらぬ、そんなときです。また、薬の情報を知りたいが一部分の名称しかわからない、そんな場合は「*（アスタリスク）」をつけてます。記号は半角で入力します。

ツイッター やフェイスブックなどSNSを検索したい場合は「@twitter」など@マークのあとにSNS名を入力します。

できるだけ新しい情報を表示したい場合は、ツールを利⽤して期間指定をすることができます。

ページを見ていると「それってどういう意味？」という場合も出でてきます。それは、対象の文字を選択して右クリック、表示メニューから「Webで…を検索」を選びます。

少しく工夫して検索すると求めている情報を探しやすくなります。その次は…慣れるだけです。教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>

See you next month

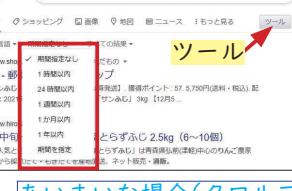


Pパソコン・いわくら教室
Class Pasokon Iwakura



省きたい場合
「りんご□ -レシピ」

twitterで猫の情報
「@twitter □猫」



あいまいな場合(クロルフェニラミンマレインを探したい)
「クロル*マイ」

<https://www.city.kyoto.lg.jp/>です。その情報を頼りにページを探すのも一つのコツです。見るページが決まつたら「タイトル」をクリックします。そのページの目次やメニューなどはページの一番上や左に配置されていることが多いです。